

しきぶ温泉湯楽里あり方検討専門委員会(R8～R9)

(1)設置目的

施設の現状、将来的な需要・コストを分析し、公共としての役割の整理及び将来シナリオの比較検討等を行う。

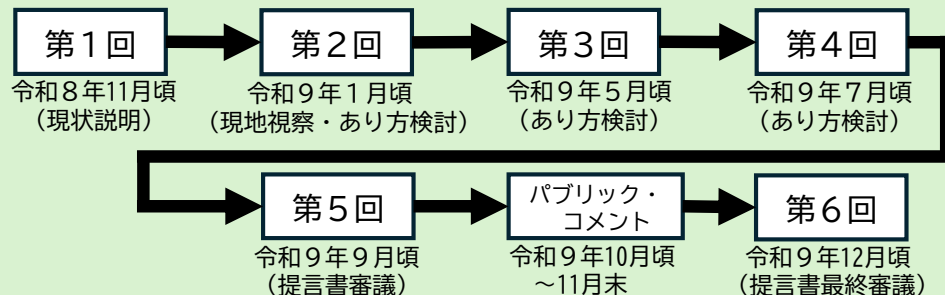
(2)組織構成(案)

・外部委員:5名(公共施設マネジメント・財務会計・建築・設備に識見を有する者)

・内部委員:2名(副市長、市民福祉部長)

※オブザーバーとして関係各課出席。必要に応じて参考人(福祉・観光関係者等)の出席依頼

【委員会想定スケジュール(予定)】



【委員報酬】令和8年度:78千円(9月補正予算に計上)、令和9年度:当初予算計上予定

越前市

方針決定

～令和9年度末

委員会提言を踏まえ、主に次のパターンから市の方針を決定

- ①施設機能の現状維持
- ②施設機能の縮小
- ③施設機能の転換(新たな利活用)
- ④施設の廃止

諮問

令和8年11月頃

答申(提言)

令和10年1月頃

分析調査等資料提示

専門委員会事務局(市社会福祉課)

委員会運営支援を外部委託することで、客観性・中立性を担保し、民間のノウハウを活用した質の高い調査及び資料作成を行う。

委託業務概要	① 現状・将来需要等の整理	② 将来シナリオの整理	③ 委員会運営支援
	ア 施設・設備等の現状整理(健全度評価)	ア 将来シナリオ(運営方法)の整理	ア 会議資料等作成
	イ 経営状況の分析	・現状維持 ・機能縮小	イ 提言書等作成支援
	ウ 将来需要の整理(アンケート調査・事業者ヒア等)	・機能転換 ・施設廃止	
	エ ライフサイクルコスト(LCC)分析	イ 長期的な財政影響分析(各シナリオ)	

【あり方検討支援等業務委託料】計13,467千円

(内訳) 令和8年度:4,067千円(9月補正予算に計上)、令和9年度:9,400千円(債務負担行為設定)